



ご入園・ご進級おめでとうございます。春の陽気と共に新年度がスタートしました。新しい生活に期待や緊張から疲れやすくなり体調を崩しやすくなってしまいますので、ご家庭ではゆっくり休養できるようにご配慮をお願いします。また、感染症もまだまだ流行しています。引き続き手洗い・消毒・環境整備・健康観察を行いお子様が元気に過ごせるように努めていきたいと思います。

## ==== 登園前の体調チェック！！ =====

登園する前に自宅で検温しお子さんの体調の確認をお願いします。下記の項目を参考に、いつもと違う様子はないか確認してください。そして気になることは保育教諭にお伝えください。

- ◎ 熱はありませんか？
- ◎ 耳を痛がったりしていませんか？
- ◎ 鼻水や咳は出ていませんか？
- ◎ 目やに、充血、まぶたが腫れたりしていませんか？
- ◎ 皮膚に湿疹、発疹は出ていませんか？
- ◎ うんちはちゃんと出ていますか？
- ◎ 顔色や機嫌は良いですか？
- ◎ 食欲はありますか？



### 園児の飲み薬持参についてお願い

- ◎ こども園ではお子さんへ与薬は原則として行うことができません。受診の際に園にて飲まなくて済むようにお医者さんにご相談下さい。（例えば朝・夕の2回にしてもらうなど）
- ◎ どうしても与薬が必要な場合は「与薬依頼書」の提出をしていただきます。その後「薬連絡票」に必要事項を記入し、薬と薬連絡票及び薬剤情報提供書のコピーを必ず保育教諭等に手渡してください。**水薬は1回分だけを容器に入れて下さい。**
- ◎ 市販のお薬は受け付けておりません。
- ◎ 薬の容器や袋には必ず記名して下さい。
- ◎ 毎日同じ薬であっても薬連絡票は、毎回記入をお願いします。軟膏の場合、薬の内容に変更がなければ1週間に1回提出してください。（薬は毎日返却します）

## **黒カビやカビによるアレルギーに要注意！！**

今使っている物は大丈夫ですか？タオルやエプロン、水筒のゴムパッキンなどに生えたカビを見た瞬間、思わず驚いてしまう事はありませんか？特にゴムパッキンの箇所は、中々洗いにくく黒カビが生えやすいところです。もしカビを飲んでしまったら体にどんな影響があるのか？大人は胃酸がかなり強力的で、菌やカビを殺すだけの力がありますが、子どもは大人に比べて抵抗力は弱く、胃酸の働きも弱いので、カビを飲んでしまうと体調を崩す可能性があります。中にはカビアレルギーを起こす子どももいます。カビアレルギーを起こさないためにも、特に水筒は常に清潔にしましょう。また、小さい子どもに与える影響を考えて、必要に応じておしぼりなどの替えもお願いいたします。

## **手洗い+爪もきれいに！！**

爪が伸びていると、友だちをひっかいてしまったり、折れたりなどとケガの原因となります。また爪は、汚れが溜まり不潔になりやすいところにもかかわらず、指しゃぶりや爪を噛む癖がある子どもも多く、汚れたままにしておくとばい菌を直接体内に取り込んでしまいます。週に一度は指先のチェックを行うようにしましょう。

## **爪ケアのポイント！**

爪の手入れの目安は1週間に1回程度です。お風呂上りの爪は柔らかく切りやすいのですが、切りすぎるとばい菌が入ることもあるので深爪にならないよう、十分に気を付けましょう。

## **====子どもの予防接種について====**

※予防接種は、ワクチンを体に接種してその病気に対する免疫をつけます。

※感染症にかからないためにも、積極的に予防接種を受けることをお勧めします。

※令和6年4月1日から、四種混合ワクチンにヒブワクチンが加わった五種混合ワクチンが定期接種に導入されています。

※ワクチンによって接種する年齢や回数・間隔が違います。接種できる年齢の期間内は、無料で接種できます。

※対象時期を過ぎると定期予防接種として無料で受けられなくなることがありますのでかかりつけ医と相談しながら予防接種のスケジュールを決めておくことをお勧めします。

